

# 一期一会



～燦然と輝く未来を見据えこの一瞬を生きる青年であれ～

PRESS RELEASE

2017年2月吉日

報道関係各位

公益社団法人立川青年会議所

## 第940回例会 世界を知ると人生の可能性が広がる

公益社団法人立川青年会議所(理事長:岡部栄一 事務局:東京都立川市曙町)は第940回例会 世界を知ると人生の可能性が広がるを、3月18日(土)立川グランドホテルにて開催いたします。

国に守られ、経済的にも文化的にも豊かな日本で暮らす私たちは普段の生活の中で世界に目を向ける必要がありませんでした。しかし2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けさらなるグローバル化が進む中で、一人ひとりが地球規模の視野を持ち他国の文化や習慣、価値観を受容する感性の必要性が高まっています。その為にも世界で起こる事象について無知から有知へ、無関心から関心へ意識を変革する切っ掛けを作ることが必要です。

日本政府「持続可能な開発目標(SDGs)推進本部」委員でもある慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科教授である蟹江憲史氏を講師としてお招きし、国連が定める解決すべき17つの課題をSDGsを通して学び、今後の地域社会に向け、グローバル視点や多角的、多面的な考え方を持つ必要性を事業対象者である中学生とその保護者、行政、教育担当者へ向けて発信を行います。あわせて5月から8月までに行うワークショップなど事業の説明と参加者の募集を行います。

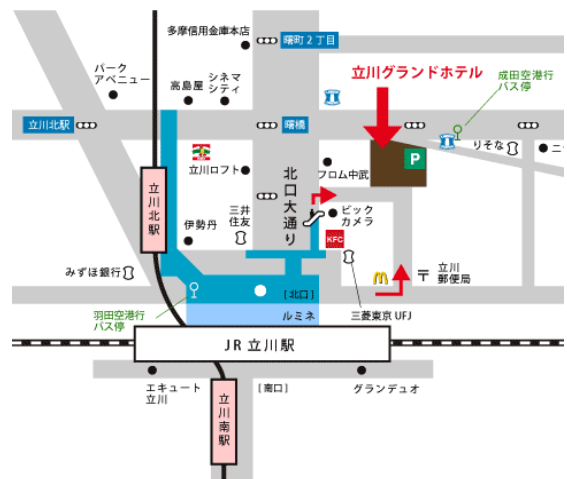
### 記

『第940回例会 世界を知ると人生の可能性が広がる』

日 時 : 2017年3月18日(土) 14時30分～16時15分

場 所 : 立川グランドホテル 4階 カルロ

予定参加者 : 立川、国立、武蔵村山内の中学生とその保護者、  
3市の行政関係者、学校・教育関係者



### <本件に関する報道関係のお問い合わせ>

公益社団法人立川青年会議所 共感リレーション構築委員会 副委員長 奥田直之

TEL : 042-527-1001 (月～金曜日 10:00～17:00) FAX : 042-527-6600

E-mail : [info@tachikawajc.or.jp](mailto:info@tachikawajc.or.jp) WEB : <http://www.tachikawajc.or.jp>

※開所時間外についてはメールにてご連絡いただきますようお願いいたします。

# 一期一会



～燦然と輝く未来を見据えこの一瞬を生きる青年であれ～

## 【第 940 回例会 世界を知ると人生の可能性が広がる の見所】

昨年 5 月に政府は「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部」を立ち上げ、国連の定めた 2030 年までの 17 つの開発目標への取り組みを発表しました。追随する形で行政や企業も取り組みをスタートしました。立川青年会議所は多摩地域初の試みとして地域に SDGs とはこういった概念なのかを 3 市 (立川・国立・武蔵村山) の中学生とその保護者、そして行政、教育関係者を対象に発信していきます。SDGs という題材を通して地域社会や、自分達の将来にとって何を考え行動していくべきかを考える切っ掛けになることを目指します。

本例会は 8 月まで続く事業のスタートに当たる例会となり、今後の事業の紹介や参加者募集もあわせて行いますので、継続した取材をいただければ幸いです。

## 【開催に至る背景と事業のねらい】

情報通信技術の発展、ビジネスの国際化、2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催など、今後ますます、国や社会を情報や人が行き交い、グローバル化が加速します。そのような中で、他者との違いを知り相手を受け入れる心、そして、共により豊かな社会や地域を築くためには、多角的・多面的に物事を捉え、意識を「無知」から「有知」へ、「無関心」から「関心」へ変革する必要があります。

SDGs への取り組みを通して、世界が直面している問題や日本が直面している問題について学ぶことで、地域の子ども達に「他人ごと」ではなく「自分ごと」として考えていただく場を提供します。さらに親と子供と一緒に同じ問題を共有することで、より強固な意識変革へとつながり、次のステップである学びへと後押しする機会とします。親から子へと受け継がれていく「価値観」に、新たなグローバルな「視点」を加えることで、この日本や地域での新しい自分の在り方を発見することが可能になると考えます。

## 【持続可能な開発目標 (SDGs) とは】

持続可能な開発目標 (英語: Sustainable Development Goals)、SDGs (エスディージーズ) は、2015 年 9 月の国連総会で採択された『我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための 2030 アジェンダ』と題する成果文書で示された具体的行動指針です。17 の個別目標とより詳細な 169 項目の達成基準からなり、国連に加盟するすべての国は、全会一致で採択したアジェンダをもとに、2015 年から 2030 年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく力を尽くします。

